

〈文学対話〉

壁を越える

講師：直木賞作家 **西 加奈子さん**

三鷹市では多くの市民のみなさんに文学に親しんでいただくため、(株)筑摩書房と共催で、太宰治賞と文学対話を開催します。

今年度は、講師に直木賞作家の西加奈子さんをお招きします（聞き手は、(株)筑摩書房 山本充さん）。

令和7年2月2日(日)

午後2時～3時30分(開場1時30分)

三鷹市芸術文化センター 星のホール



撮影：若木信吾

講演テーマ 壁を越える

文学の中でも、特に海外文学についてお話ししたいと思います。私にとって海外文学を読むことは、見知った誰かとの差異ではなく、見知らぬ誰かの中にある同じ何かを見つめる作業です。一見異なった世界に思える場所に自分を発見する瞬間、私たちは少しだけ壁を越えていると思います。様々な言語を私たちに届けてくれる、つまり壁を越える手助けをしてくれる翻訳家の方々についてもお話ししたいと思います。

西加奈子さんプロフィール

西加奈子（作家）1977年イラン・テヘラン生まれ。2004年「あおい」でデビュー。2007年「通天閣」で織田作之助賞受賞。2013年「ふくわらい」で河合隼雄物語賞受賞。2015年「サラバ！」で直木賞受賞。2024年「くもをさがす」で読売文学賞受賞。